

「地震から命を守るために」

～三重県をとりまく状況～

三重大学 自然災害対策室 橋村 清重氏
災害対策コーディネーター

1 はじめに

3月11日の「東日本大震災」の発生は、日本国内のみならず世界に衝撃が走りました。

この日の午後、私たち自然災害対策室は、県内企業等の防災ネットワーク設立記念大会を開催していました。会場のアスト津のホールでは、知事や学長のあいさつの後、中越沖地震を体験した地元企業による講演に入ったところでした。

天井の照明が大きく揺れ、ビル本体もギョー、ギョーと長い間音を立てていました。三重県にも津波警報が発表になり、大会を中止しました。近くにいた女性記者が、「東京周辺も大変なことになっているみたい」と叫んでいました。

そして、東日本では、大津波が襲来し、海岸部の町を呑み込んだこと、地震の大きさを示すマグニチュード(M)が9.0であったことなど、私たちは、今こそ日本国内で未曾有の出来事が現実になったことを思い知らされたのです。



発行所
三重県地方自治研究センター
三重県津市栄町2丁目361番地
(附)三重県地方自治労働文化センター内
TEL059-227-3298
FAX059-227-3116
<http://www.mie-jichiken.jp/>
info@mie-jichiken.jp

東日本大震災 2011年3月

津波被害 (三重県提供)



また、オーストリアにいる友人からは、「大丈夫だなんて！外に出たら放射能にやられるよ」というような心配の電話まで掛かってきました。それは、スマトラ沖地震の時のように、「あれは外国の話さ」とか、「ブーケット辺りの海岸は堤防がないからね」などと他人事のように言っている訳にはいかないということ、さらには、これは決して逃れることができない現実となる―三重県民の皆さんが今後「東日本大震災」と同規模、またはそれ以上の地震・津波を体験し、本人や身内が亡くなられたり、財産が一瞬のうちに消えていく日が、間近に、確実に迫っているということなのです。

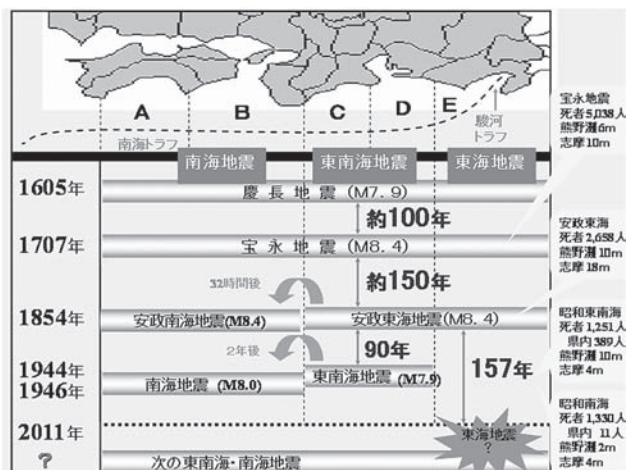
2 三重県をとりまく状況

では、なぜそんなことが言えるのかということ、皆さんと考えてみましょう。

三重県の周辺には、注意が必要な海溝型の地震があります。東から「東海地震」「東南海地震」「南海地震」と呼ばれ、警戒しています。

これらの地震は100年から150年の間隔で起こっています。

また、地震の発生確率ですが、「東海地震」はいつ起こっても不思議ではありません。「東南海地震」は今後30年に70%程度、「南海地震」は同じく60%程度の確率で発生すると言われています。過去の例のように、

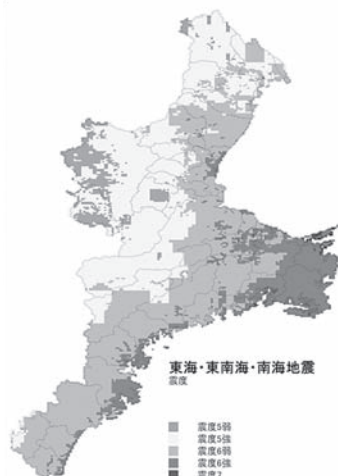


三つの地震が同時に発生する危険性も考えられます。

県では、平成17年度に東海・南海・南海地震が同時に発生した場合の被害想定を行っています。右の図は三つの地震が同時に発生した場合の、地震の強さと被害の状況を示したものです。

ここでの死者は、約2,700(約4,800人)となっていますが、津波で直ちに高台へ逃げるか逃げないかで死者の数が違ってきます。

県の津波浸水予測によると、例えば熊野市新鹿では9m近い津波が14分後に来ます。津市岩田川では50cmの津波が1時間少して、また、50cmの津波は2時間半後に来ます。



東海・東南海・南海地震	
規模	M8.7
最大震度	7
死者数	約2,700～約4,800人
揺れ等	約1,700人
津波	約1,000～約3,100人
負傷者数	約11,700人
全壊棟数	約66,100棟

三重県 地域防災計画被害想定(107.3)から

でも家屋が半壊するといわれています。伊勢湾でも海水浴や浜辺で潮干狩りなどをしてしていると危険です。時間があると思わず、直ちに逃げてください。

揺れを考えてみますと、伊勢湾沿岸や志摩半島、東紀州の市町の一部では震度6程度の揺れが襲います。例えば震度6強ですと、人は立っていることができず、這わないと動くことができません。また耐震性の低い住宅では倒壊するものが多く、固定していない家具のほとんどが移動したり、倒れたりします。ブロック塀も崩れます。

3 自分の身は自分で守る

では、私たちは地震に備え、何をすれば良いのでしょうか。自分の身は自分で守るへ自助～しかありません。ご存じのように、市町、県、消防や警察等の職員の皆さんが被災する場合がありますし、行政には限界があるのです。

「阪神淡路大震災」では、倒壊した家屋や倒れた家具の下敷きになって亡くなられた方が80%以上もあり、また、90%以上の方が15分以内に死亡しています。

ですから、まずは耐震診断です。昭和56年の6月に建築基準法が改正されましたが、それ以前の建物は地震に対応できないものがありますの

地震が起ったら

地震が起ったら

地震だ！ → 揺れが止まった。 → みんな無事か。 → 無理はしない。

3秒 → **3分** → **3時間** → **3日**

- 3秒**
 - ・落ちつけ。
 - ・身をかくせ。
- 3分**
 - ・津波から避難。
 - ・車を運転する。
 - ・火元の確認。
 - ・家族はいていようか。
 - ・ラジオを聴く。
 - ・くつろぐ。
- 3時間**
 - ・余震に注意。
 - ・板所で眠りあふ。
 - ・ブロック塀やガレキに近づくな。
 - ・漏電、ガス漏れに注意。
- 3日**
 - ・水・食料は備蓄でまかせ。
 - ・災害情報を入す。
 - ・行先を定めて避難する。
 - ・忘れかけた物に入るな。
 - ・必ず1枚の心を待たせ。

4 地震が発生したら！

で、市町の防災担当課・室等に申し込み、診断を受けてください。診断での自己負担はありません。

また、診断結果に応じて地震に耐えられる家にする補強工事等を行ってください。

なお、大きな家具の近くでは寝ないようにし、タンスや食器棚、冷蔵庫などは金具やバンドで固定します。これらの道具はホームセンターや大型ショッピングセンターで販売しています。

次に、地震が起った時の行動を考えてみましょう。ここでは分かりやすいように時間の経過を3・3・3で示しています。

3秒 揺れがおさまった。

①家族の安全を確認します。

②津波の危険性のある所は、躊躇せず、直ちに高い所に避難し、津波警報や注意報が解除されるまで下りてきてはいけません。また、車では避難しません。消防車や救急車など緊急車輛の通行の妨げになります。

3時間 ①近所への声かけをします。火事になった家があれば、消火の協力をします。

②電気はブレーカーを切ってから外に避難してください。

3日 ①壊れかけた家に入らないでください。余震で倒壊する場合があります。

プロフィール

三重大学 自然災害対策室
災害対策コーディネーター

橋村 清重

●はしむら きよしげ

三重県職員として長く防災関係の仕事に携わる。平成16年度から平成20年度まで三重県防災危機管理部地震対策室専門監を勤め、平成21年度より現職。

自治体予算と住民との関わり

三重県地方自治研究センター 主任研究員 土 屋 潤

自治体の予算編成というのは、次の年1年間に役所がどのような事業をするか、あるいはしないかを決めることである。つまり、行政の方向性を決定することである。ところが、この予算編成の過程が、ブラックボックスになってしまっている自治体もある。住民が参加する機会もなく、自治体から住民への公開もなく自分の納めた税金が何に使われているか分

②行き先（避難所等）のメモを玄関に張っておいてください。

なお、ご家庭では、平常時から避難する場所の確認や、各々の役割を話し合うとともに、水や非常食の備え、ラジオや懐中電灯などをいつでも使えるように準備しておいてください。

5 地域での防災活動

三重県では自主防災組織の組織率は90%以上ありますが、役員だけがどれだけ頑張っている、災害発生

時に地域の住民がお互いに助け合おうという気持ちを持たないとへ共助は機能しません。

ですから、住民の皆さんが自主防災組織が実施している訓練や研修に参加し、地域で助け合える方法を普段から話し合っていたことが大切です。

このような防災活動として「タウンウォッチング」という簡単な方法があります。

これは、災害が起こった時、避難所や安全な場所まで皆さんが無事に

からない。近年では自治体の不正支出等で、予算の使途に対する説明責任を求める住民の声の高まりがある。

これらの反省から、最近では、情報公開への認識が進んで、自治体の予算の編成過程や査定の過程を公開する流れなどが出てきている。4月15日（金）に行われた第4回地方財政研究会でも議論となった予算と住民との関わりを見ていきたいと思います。

予算の編成過程の公開

予算編成過程の公開で先進的なのが鳥取県である。片山知事時代の平成15年6月補正から全ての事業の予算査定の状況を事業毎にホームページ上で公開している。当初予算では要求段階から公開され、「課長査定後」、「部長査定後」、「知事査定後」の各段階で査定結果内示の翌日に全

行けるように、通学路やまちを点検しておくことです。ブロック塀のある狭い道は通れない、余震などから一時的に避難できる広場はないかな等を調べておきます。

また、災害が発生して避難しなければならなくなった時、避難所の運営は住民の皆さんが中心になって行っていたが必要があります。こうした訓練もやっておくことが大事です。

6 まとめ

大規模地震の発生は抑止すること

事業が公開されている。橋下知事となってからの大阪府でも平成21年度当初予算編成から、ホームページでの公表を開始している。公表の効果として、特徴ある事業が予算編成過程でマスコミに取り上げられることにより予算に対する住民の注目度が高まる。予算案として固まる前に公開することによって、各方面からの意見を反映できる。要求側、査定側ともに職員の説明責任が明確化することなどが挙げられる。

わかりやすい予算書

予算の使途説明として住民に分かりやすく情報提供しているのが、北海道二セコ町である。平成7年度か

はできませんが、県民一人ひとりが地震対策を実行することにより、地震災害を可能な限り減らす【減災】は可能です。

このためには、市町・地域・企業・県民が一体となり、総合的な地震対策を一層強力に進めていくことです。地方自治に携わる皆さんにおかれましては、これまでの行政経験で培われた知識・技能を発揮され、安心・安全のためのまちづくりの支援と、防災、減災に向けて今後も活躍されることをご期待申し上げます。

ら「もっと知りたい今年の仕事」という予算に関する説明書をつくって全戸に配布している。予算の全体像と各事業の説明がされ、事業ごとの主な経費とその財源が明記され、町の負担額も分かるようになってくる。財源が分かることによって、税金の使いみちや施設の維持管理などのコストに占める使用料への理解にもつながってくる。

市民による予算案の作成

住民の理解や関心が高まって、住民の意見を予算に反映させること

1952
374
2060

はなかなか難しい。埼玉県志木市では、平成16・17年度当初予算において「市民委員会」による予算案の策定がされた。これは、公募による「市民委員会」が企画や福祉、都市整備など9部会に分かれ、市役所で作る予算とは別に予算案を策定し、市長が市役所案と市民委員会案を比較検討して、最終的な予算案を議会に提出する制度であった。しかし、市長の交代以後、行われていない。委員が公募で選ばれるため、代表性がないなど問題があったと思われる。

ブラジルのポルト・アレグレ市では1989年より市民が市役所の予算編成に関わる市民参加型予算を実施しており、世界的に注目されている。16地区の住民代表者会議と5つのテーマ別会議から、2名ずつの評議員が選ばれ、参加予算評議会では、住民たちから提案されたプロジェクトの優先順位を多面的に評価する。それまで予算がほとんど振り向けられていなかった貧困層の居住地区の上下水道、生活道路など、インフラの整備が急速に進んだ。これは予算編成に住民が直接参加し、弱者に対する支出を優先させることによって貧困軽減をしようという試みとなっている。

地域予算の編成

地域予算の編成は、予算編成への市民参加というよりは、地域住民自

治の確立を目指した地域内分権を進めるものである。名古屋市では平成22年6月議会から、「地域委員会」で公選委員らが使途を決めた予算を地域で執行している。委員は事実上の予算編成権を持つが、市議会へは市長が提案する。

三重県の名張市では、平成15年度に「ゆめづくり地域予算制度」を開始した。これは従来の地域向け補助金を廃止し、使途自由で補助率や事業の限定のない交付金（ゆめづくり地域交付金）を市内「地域づくり組織」に交付する制度である。まちづくりを「住民が自ら考え、自ら行う」ことを目指し、市役所の権限と財源の一部をさらに「地域」に移すことで、地域住民により地域の課題解決に取り組むことができる仕組みづくりを進めている。

ゆめづくり

住民の多くは、自治体財政の予算や決算を難解なものと感じ敬遠しがちとなり、財政や予算について行政や議会にお任せで行政サービスの消費者になってしまっている傾向がある。今後、限られた自治体財源のなかで、いかに有効的に効率的に配分していくか、自治体財政への住民意識の向上とともに、議会のチェックの機能や自治体職員の企画、財政、法務などの業務遂行能力の向上が求められる。

研究員の本棚

『消費税25%で世界一幸せな国 デンマークの暮らし』

ケンジ・ステファン・スズキ 著／角川SSC新書

日本では、夜間や休日のコンビニ受診が問題になっている。このような患者の増加が医療崩壊の一因ともなっているのが現状である。デンマークでは「家庭医」と呼ばれる主治医を国民ひとり一人に割り当てる制度があり、国立や公立（市町村の運営）の病院で治療を行うべき病状であるかどうかを判断するそうだ。しかし、幼い子どもが高熱を出しても何もしてくれないこともある。命に関わる病気なのか、今すぐ治療が必要な病気なのか家庭医が診断し、治療への優先順位をつけ、ひとたび命に関わる病気にかかった場合、どんなに国庫に負担がかかろうとも最大限の治療を無料で施す。デンマーク人が選択したのは、国民全員で負担し国民全員で救う「命」だった。

では、その国民負担とは？デンマークの国民負担率（国民所得に対する租税負担率と社会保障負担率の合計）は71%！ということに残りの29%で生活のやり繰りをしているということになる。さらに、消費税は25%、自動車登録税は180%、これは高い！これだけ高めれば脱税が起こるのではと思うが、個人登録番号制度があり、税務や警察、医療にいたるまで番号ひとつで個人を特定できる。また、この番号は給与など常にお金の流れに関連し、銀行口座も登録番号がないと開設できない。さらに、銀行は毎年年末になるとすべての口座所

有者の預金残高を税務署に通知する義務を負っている。こうして脱税行為は難しくなっている。

デンマークの公平観の基本的な考え方として「みんなのお金でみんなが幸せに暮らす」「みんなが協力して社会をつくる」などの「共生」の精神が浸透している。この「共生」の精神は、幼い頃からの生活や教育でデンマーク人の心に根づいているもので、「高福祉・高負担」を支えている根本的な国民意識だそうだ。また、大学まで授業料無料の教育においても、「倫理や哲学」教育が根底にあるという。デンマーク在住40年超、デンマーク国籍となって30年超の著者が国民目線でデンマークの姿を説く。

私は、日本では国民に税金が何に使われているのか、いまいち伝わっておらず（伝えきれておらず）、日本人の心中には税金は取られるものという意識が根強くあり、公務員バッシングの一因になっていると思う。また、日本でも、高校授業料無償化が昨年度から始まっているが、宗教観の希薄な日本にこそ倫理や哲学教育が必要ではないだろうか。本書は、福祉や教育だけでなく国民意識や国のあり方まで考えさせられる一冊である。

（主任研究員 土屋 潤）

